



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 4月16日(木) 午前10:30~
- ・ 5月7日(木) 午前10:30~
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒に過ごしてください。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 4月19日(日) 午前10:30~
- ・ 場所 小川公民館 2階
- ・ 5月9日(土) 午後2:00~
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ
おはなししょうすなボランティアさんが昔ばなしの
絵本や紙しばいを読んでくれます。

第51回「こどもの読書週間」

- ・ 4月23日(木)から5月12日(火)まで、第51回
「こどもの読書週間」です。
- ・ 今年の標語は、「笑顔のヒミツは本の中」です。
- ・ ぜひ図書館にお越しください。

馬頭図書館・小川図書館の休館日 (4/14~5/15)

共通：4月29日(水)、30日(木)

5月3日(日)、4日(月)、5日(火)

馬頭図書館休館日

4月20日(月)、27日(月)
5月6日(水)、11日(月)

小川図書館休館日

4月17日(金)、24日(金)
5月1日(金)、8日(金)
15日(金)



今月の表紙

町内2中学校では3月19日、卒業式が開催され、27名の卒業生が同級生とともに学んだ学び舎を巣立っていきました。

卒業生には、先生や在校生との中学校生活の思い出を胸に、それぞれの夢に向かって大きく羽ばたいてほしいと思います。

チャレンジクッキング

- ・ 4月25日(土) 午前10:00~
もうすぐこどもの日。
かわいい「こいのぼりサンド」を作りましょう。
- ・ 参加費 50円
- ・ 持ち物 エプロン・三角巾 *爪を切ってきてね
- ・ 参加申し込み 4月23日(木)まで

ミニハイキング

- ・ 4月26日(日) 午前9:30~11:30
おやつを持って出かけよう。
友だちを誘って参加してね。
- ・ 参加申し込み 4月25日(土)まで
- ・ 参加費 無料(飲み物は用意します)
- ・ 持ち物 おやつ、ハンカチ、ティッシュ、ゴミ袋等
午前9:30~11:30までミニハイキング実施中のため、
児童館は利用できません。
雨天の時は室内あそびをします。

子どもの日の集い

- ・ 5月5日(火) 午前10:00~
みんなで楽しくすごしましょう。
たくさんの参加まっています。
- ・ 参加申し込み 5月1日(金)まで
- ・ 参加費 無料



母の日のプレゼントづくり

- ・ 5月10日(日) 午前10:00~
5月の第2日曜日は『母の日』です。
ありがとうの気持ちをこめて、ステキなプレゼントをつくりましょう。
- ・ 参加申し込み 5月8日(金)まで
- ・ 材料費 100円



「児童館」 4月16日~5月15日 のお休み

開館時間 午前9時~午後5時

☎ 0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
				4/16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	5/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	

那珂川町の文化財シリーズ

縄文時代の陥し穴

那珂川町営のイノシシ肉加工処理施設が4月にオープンし、今後は町内の道の駅や旅館などで地元産イノシシを使った料理や加工品が提供されていくそうです。農作物を荒らす害獣というイノシシのイメージが、見直されていくのではないのでしょうか。

今から約1万2千年、2千3百年前の縄文時代には、イノシシとシカは狩りの重要な獲物でした。縄文人は肉を食料にするだけでなく、毛皮は防寒や敷物に、骨やシカの角は釣り針などの道具、イノシシの牙は首飾りなど、さまざまなかたちで利用しました。素早く走るシカや、鋭い牙を持ったイノシシを捕らえるために、人々は狩りの道具を工夫し、知恵を働かせました。

那珂川町内の遺跡からは、槍先にして使った尖頭器や弓矢にした石鏃、皮の加工に使った削器や、石錐などの石器が見つかっています。

なす風土記の丘資料館・湯津上館にて4月11日から開催する第18回特別展「茂木町の遺跡」では、動物を狩るための石器のほかに、「陥し穴」も展示します。

陥し穴は茂木町の登谷遺跡のもので、発掘調査では縄文時代草創期から平安時代ごろにかけての213基もの陥し穴が見つかりました。うち180基は縄文時代につくられ、古いものは今から約1万年前の縄文時代草創期後半ごろまでさかのぼります。穴は下に行くほど幅が狭くなり、落ちたシカなどが脚を取られて動けなくなるようになっていきます。これらの陥し穴は、動物の移動する谷に沿って配置されていました。

これだけの規模の陥し穴をつくるのは容易ではなく、時間も人手も必要です。集落に住んだ縄文の人々が、力を合わせて掘らなければなりません。また、動物の通り道に配

置するために、シカやイノシシの行動を観察し、習性をよく知っていたはずで、野生の動物は敏感ですから、陥し穴は目立たないようにうまく隠していたことでしょう。獲物を捕らえる縄文人の狩りの技術があったからこそ、陥し穴は継続してつくられました。

展示会場では剥ぎ取り保存された、登谷遺跡の縄文時代の陥し穴断面2点が見られます。溝型の陥し穴は底が袋状に広がり、底幅が約4メートルで深さが1メートル半もあります。楕円型の陥し穴は、上幅が約2メートルで深さも約2メートルあります。

剥ぎ取り断面の大きさを前にすると、狩りにかけた縄文人の熱意と、集落の人々の力を思わずにはいられません。

(なす風土記の丘資料館 学芸員 永森裕子)



登谷遺跡の陥し穴(茂木町教育委員会)

うぶごえ

おくやみ

4月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	9,785人 (-27)
女	9,776人 (-40)
計	19,561人 (-67)
世帯数	6,056 (-2)

() 内は前月との比較



(氏名)(父母の名)(住所)

石川 未央	露久保 蒼太	大武 優士	河西 蒼	阿久津 唯衣	徳田 結	武隈 凜子	星 宗介
良子	智美	早苗	美果	智江	明進	典之	正晃
谷田	大内	富山	富山	久那瀬	久那瀬	小口	馬頭

(氏名)(年齢)(住所)

小森 登志子 (88)	横山 光男 (64)	佐藤 文男 (80)	石川 ツネ (93)	田角 安男 (56)	関 敏朗 (72)	山田 貞子 (74)	金子 元一 (84)	大武 安子 (84)	益子 浩一 (82)	星 きぬ子 (75)	郡司 幸子 (93)	高林 スイ (93)	益子 スミ子 (82)	益子 昭子 (80)	大金 錦次 (79)	佐藤 三男 (77)	松岡 智充 (62)	三浦 澤平 (97)	佐藤 勉 (77)	鈴木 光三 (78)	小口 大典 (80)	関谷 浩 (46)	小松 正邦 (71)	福島 公 (46)	穴山 徳治 (78)	
馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	和見	和見	北向田	富山	盛泉	盛泉	大内	大山下郷	大山下郷	大山下郷	大山上郷	小川 砂	小川 川	小川 川	小川 川	白久	白久	片平	三輪	三輪	三輪	芳井	浄法寺

掲載は希望者のみです。
2月21日、3月20日
受付分 敬称略